

動物実験に関する自己点検・評価報告書

琉球大学

2021年9月

## I. 規程及び体制等の整備状況

## 1. 機関内規程（規程及び体制等の整備）

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 琉球大学動物実験規則、琉球大学動物実験取扱細則、琉球大学における動物実験の組織体制図
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針には概ね適合しているが、機関内規程の一部に改善すべき点がある。
4) 改善の方針、達成予定時期 基本指針や飼養保管基準への対応についての確認を継続し、必要に応じて規則・細則を見直す。

## 2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 <input checked="" type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 琉球大学動物実験規則、琉球大学動物実験取扱細則、琉球大学動物実験委員会委員一覧
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 規則では、委員会の構成について、各部局が選出する教員および事務幹部職員を委員とすることを定めている。しかし、規則では、3種のカテゴリーの委員の構成と役割について定めていない。
4) 改善の方針、達成予定時期 3種のカテゴリーの委員の構成と役割について、委員を指名する学長あるいは研究担当理事を交えた検討を進める。

## 3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 琉球大学動物実験規則、琉球大学動物実験取扱細則、琉球大学動物実験計画書・動物実験計画（変更・追加）承認申請書・動物実験結果報告書、飼養保管施設設置承認申請書、施設等廃止届、飼養保管施

設・動物実験室管理状況一覧
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>現在の飼養保管施設設置承認申請書は、指針には適合しているものの、本学に多い実験用哺乳動物以外の飼養保管施設の申請には適していない書式であるため、改善の余地はある。しかし、動物種に応じた設置承認申請を委員会が支援していて、書式の不備をカバーしている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>実験用哺乳動物以外の小規模飼養保管施設の飼養保管手順書・マニュアル等の作成を進めている。今後も、学内で扱う多様な動物種に対して、動物種固有の飼養保管基準を設定するよう努力する。</p>

#### 4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>琉球大学動物実験規則、琉球大学遺伝子組換え生物等使用安全管理規則、琉球大学医学部病原体等安全管理規程、医学部附属動物実験施設利用細則および感染実験区域の利用手順、琉球大学熱帯生物圏研究センター分子生命科学研究施設動物実験規定、熱帯生物圏研究センター分子生命科学研究施設動物管理区域利用細則、琉球大学安全衛生マニュアル、動物実験計画書チェックシート、教育研究用途における向精神薬取扱いの手引き（研究基盤センター）</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>向精神薬に属する麻酔薬の使用・保管について、管理に係わる動物実験委員会と試薬管理担当部署および関連委員会の間での連携がとれるようになったが、連携体制確立の途上にあるため「一部に改善すべき点がある」とした。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>向精神薬管理のための円滑な学内連携体制を確立する。</p>

#### 5. 実験動物の飼養保管の体制

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>琉球大学動物実験規則、琉球大学動物実験取扱細則、飼養保管施設設置承認申請書、動物実験室設置承認申請書および施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届、医学部附属動物実験施設利用細則お</p>

よび各種飼育・実験区域の利用手順、熱帯生物圏研究センター分子生命科学研究施設動物実験規定、熱帯生物圏研究センター分子生命科学研究施設動物管理区域利用細則、琉球大学安全衛生マニュアル、琉球大学動物実験等における災害時対応マニュアル、飼養保管施設・動物実験室設置状況一覧、フィールド科学センターにおけるアニマルウェルフェアに対応した家畜の飼養管理方法

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

小規模飼養保管施設の飼養保管手順書・マニュアル等の策定を進め、前年度よりも進展しているが、すべての施設について完了しているわけではない。

4) 改善の方針、達成予定時期

動物種に応じた飼養保管手順書・マニュアル等の策定を、実験動物管理者とともに進める。

#### 6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

2020 年度での特記すべき取り組みとして、2021 年 3 月に農学部フィールド科学センターが畜産 JGAP 認証（認証品目：肉用牛、工程：飼養工程・自給飼料生産工程）を取得したことが挙げられる。今後も飼養保管体制や畜産教育・研究の質の向上を目指す。

## II. 実施状況

## 1. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>琉球大学動物実験規則、琉球大学動物実験取扱細則、「動物実験計画書の申請について」（申請者向けガイドライン）、動物実験委員会議事録、2020 年度動物実験計画書、2020 年度動物実験計画書一覧、2020 年度動物実験計画に対する動物実験結果報告書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験責任者への周知、部局総務担当事務職員との連携の強化、書類処理方法の改善などが進んだ結果、2020 年度からの計画書等の申請や処理がスムーズになった。また、2020 年度の動物実験結果報告書（自己点検票付き）の提出率は 100%となった。委員会では、計画審査を対面会議からメール会議へと切り替え、対面会議では計画審査以外の重要な問題に焦点を当てて議論するようになった。しかし、3 種のカテゴリーの委員の構成と各委員の役割分担について、検討中である。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>3 種のカテゴリーの委員の構成と役割を含めた、動物実験委員会の今後について、委員を指名する学長あるいは研究担当理事を交えた検討を進める。</p>

## 2. 動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>琉球大学動物実験規則、2020 年度動物実験計画書、および 2020 年度動物実験計画に対する動物実験結果報告書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>計画申請・審査・承認を経ることなく実施されている侵襲性を有さない動物使用に対し、動物実験計画の申請を指示して審査・承認を行った。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>侵襲性を有さない動物使用の計画申請について、今後も教育や指導を進める。</p>

## 3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>琉球大学動物実験規則、琉球大学遺伝子組換え生物等使用安全管理規則、琉球大学医学部病原体等安全管理規程、医学部附属動物実験施設利用細則および感染実験区域利用手順書、琉球大学熱帯生物圏研究センター分子生命科学研究施設動物実験規定、熱帯生物圏研究センター分子生命科学研究施設動物管理区域利用細則、琉球大学安全衛生マニュアル、2020 年度動物実験計画書、2020 年度動物実験計画書一覧</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験等実施に関連した法令遵守状況の把握や、情報共有に不備が認められた。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>動物実験責任者への通知、教育訓練の内容の充実、事務部や関連委員会との情報共有などを進めて改善されているが、今後も教育や情報共有の改善に努める。</p>

## 4. 実験動物の飼養保管状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>医学部附属動物実験施設利用細則および各種飼育・実験区域の利用手順、琉球大学熱帯生物圏研究センター分子生命科学研究施設動物実験規定、熱帯生物圏研究センター分子生命科学研究施設動物管理区域利用細則、2020 年度動物実験計画書、飼養保管施設・動物実験室設置状況、実験動物飼養保管状況報告書および自己点検票（別記様式 7）、飼養保管および使用の現況</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>小規模飼養保管施設の手順書・マニュアル等の整備は進んでいるが、まだ完了していないため、「概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある」とした。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>実験動物管理者に手順書・マニュアル等の作成を指示し、委員会がその作成を支援する。</p>

## 5. 施設等の維持管理の状況

<p>1) 評価結果</p>
----------------

<input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 琉球大学動物実験規則、琉球大学動物実験取扱細則、飼養保管施設・動物実験室設置状況、実験動物飼養保管状況報告書および自己点検票（別記様式7）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 基本指針や飼養保管基準に適合した施設等の維持管理についての施設承認後の検証を、動物実験委員会としては実施しておらず、施設等における維持管理上の不具合箇所等を動物実験委員会と管理者・部局間で十分に共有できているとはいえないことから、維持管理の方法について委員会で議論中である。「概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある」とした。
4) 改善の方針、達成予定時期 各施設等の実験動物管理者および管理者から、事務部、動物実験委員会、学長に至るまでの関係者が、情報や方針を共有できるよう、検討を続ける。

## 6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 2020年度教育訓練実施記録、教育訓練受講者リスト、教育訓練代替申請書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 本学の教育訓練には受講の有効期限の定めがないため、既受講者である教職員に対する、法令・指針・基準などの改正や国内最新動向の周知の方法について、改善すべき点がある。また、実験動物管理者に対するシステムティックな教育訓練を実施できていない。しかし、大学のサポートの下、実験用齧歯類を扱う飼育室を担当する実験動物管理者数名が、日本実験動物学会主催の実験動物管理者研修会を受講した。
4) 改善の方針、達成予定時期 既受講者である教職員や、実験動物管理者に対する教育訓練の実施の検討を続ける。

## 7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
---

2) 自己点検の対象とした資料 琉球大学動物実験規則、琉球大学動物実験取扱細則、動物実験委員会議事録、動物実験についての情報公開（研究推進課ウェブページ）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 基本指針への適合性および飼養保管基準への遵守状況について自己点検・評価を実施し、基本指針に従って情報公開を実施した。
4) 改善の方針、達成予定時期 今後も、基本指針に従った自己点検・評価および情報公開を実施する。

## 8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

なし。
-----